

PRESS RELEASE

報道関係各位

2019年10月15日

サクラファインテックジャパン株式会社

感染症対策への取り組みを継続して強化 全社員を対象に、風疹・麻疹など4種類のワクチン接種費用補助と集団接種を実施



昨年の集団接種の様子

病理検査機器・器材のトータルサプライヤー、サクラファインテックジャパン株式会社（本社：東京都中央区、代表取締役社長兼 CEO：石塚悟）は、希望する社員を対象に、MR ワクチン（風疹・麻疹）、インフルエンザワクチン、帯状疱疹ワクチン等の集団接種を10月24日に実施いたします。

国立感染症研究所の発表によると、2013年の大規模流行（患者数14,344人）以来、日本国内で風疹の感染が継続的に発生しており、2018年は2,946人、2019年は10月2日時点で2,210人の感染が報告されています。また先月より麻疹（はしか）の感染も増加しており、感染症対策の必要性がますます高まっています。サクラファインテックジャパンでは2013年より全社員を対象にしたMRワクチンの接種費用全額補助と社内における集団接種を毎年実施しており、今年で7回目を迎えます。

集団接種では、風疹・麻疹を予防するMRワクチンに加え、インフルエンザ、帯状疱疹（費用自己負担）、肺炎球菌（60歳以上対象）のワクチンを、希望する社員が接種できます。昨年度は全社員163名のうち55名がMRワクチンを接種、全社員の風疹抗体保有率は8割以上となっています。当社は、東京都と東京商工会議所および東京都医師会の連携による、企業の感染症対策を支援するプロジェクト「職場で始める！感染症対応力向上プロジェクト」に参加しており、企業が実践すべき取り組みとして設定された3コースを2016年に達成しています。当社は3コースすべてを達成した最初の企業です。

医療に携わる企業として社内的責任を果たすため、当社はこれからも感染症対策に真摯に取り組み、社員の健康維持はもちろん、社会に感染症を広げないため尽力してまいります。

■集団接種の概要

○実施日・場所

日時：2019年10月24日（木） 15:00～17:30

場所：サクラファインテックジャパン株式会社 本社会議室

○予防接種の種類

①MR ワクチン（麻疹・風疹混合）

②インフルエンザワクチン

③带状疱疹ワクチン

※費用自己負担

④成人用肺炎球菌ワクチン

※60歳以上の社員対象

■「感染症対応力向上プロジェクト」について*

東京都では、東京商工会議所及び東京都医師会と連携し、企業の感染症対策を支援するプロジェクトを、平成27年度から展開しています。

①コースⅠ：感染症理解のための従業者研修

②コースⅡ：感染症BCP(業務継続計画)の作成

③コースⅢ：風しん予防対策の推進

*参照：

東京都福祉保健局 職場で始める！感染症対応力向上プロジェクト

<http://www.fukushihoken.metro.tokyo.jp/iryo/kansen/project/>

【サクラファインテックジャパン株式会社について】

サクラファインテックジャパン株式会社は、サクラグローバルホールディング株式会社（代表取締役会長：松本謙一）の傘下企業で、病理学的検査における機器、消耗品、試薬の専門メーカーです。医療における検査の中でも、最終診断といわれる重要な役割を担う病理学的検査において、さまざまな貢献を実現しております。

本件に関するお問い合わせ・資料請求は、下記までお願いいたします。

サクラファインテックジャパン株式会社

マーケティング本部 担当：山本 晃

東京都中央区日本橋浜町2-31-1 浜町センタービル

TEL：03-5643-2632 FAX：03-5643-3381 e-mail：a.yamamoto@sakura-finetek.com